

令和4年度第1回米子市福祉保健総合センター運営委員会議事録

開催日時	令和4年8月25日(木) 午後1時30分 開会 午後2時30分 閉会
開催場所	米子市福祉保健総合センター 4階 教養娯楽室A(洋室)
出席委員	岩野東世子委員、川端恵美子委員、木村定雄委員、黒田正勝委員、小林めぐみ委員、佐伯圭子委員、西井通委員(五十音順)
事務局等	塚田福祉保健部長、瀬尻こども総本部次長兼こども相談課長、 中本福祉政策課長、足立長寿社会課長、渡部健康対策課長、 山崎福祉政策課課長補佐、末次福祉政策課主任 (指定管理者) 旭ビル管理株式会社 田邊常務取締役、永井ふれあいの里支配人、木下ふれあいの里副支配人
欠席委員	廣江ゆう委員、森井由美子委員、脇坂喜啓委員(五十音順)
傍聴者	1名

<運営委員会の概要>

【開会】

事務局より開会、定足数の確認・会議成立の報告

福祉保健部長あいさつ

自己紹介(委員・事務局)

会議の公開について 委員一同異議なく「公開」とした。

【議事】

【事務局より資料1について説明】	
木村委員	老人福祉センターの浴室が故障していて修理されていない。修繕するのであれば速やかな対応をしてほしい。
足立長寿社会課長	当浴室を修繕した場合、数百万単位で費用がかかる。当浴室は部分的な修繕では耐えられず、ふれあいの里の大規模修繕時に廃止予定である。費用対効果を考えて当面休止の方向で検討している。
木村委員	この浴室に代わる施設を考えているのか。
足立課長	廃止の方向のため考えていない。
【事務局より資料2および3について説明】	
木村委員	資料3利用者に関する業務で評価Bとなっているが、一般利用者が減少しているためBは妥当ではないのではないか。
末次福祉政策課主任	一般利用者の減少には新型コロナウイルスワクチン接種会場として会議室等を利用したことが影響しており、指定管理者の責任ではない

	めBが妥当と判断している。
西井会長	外部的な影響が大きいということか。
末次主任	そのとおりである。
木村委員	資料3 自主事業は評価Bとなっているが、どの程度目標があり、どの程度達成できて、どの程度コロナの影響があったのか。
末次主任	自主事業は、例えば集客するようなイベント等は自粛せざるを得なかったなかで可能な限り例年どおり事業を行ってもらったため評価Bとしている。
西井会長	その他に意見はあるか。
木村委員	印刷について、今は2階にあるが、以前は1階にあった。利用を変更したのであれば、契約変更などが必要ではないか。
山崎福祉政策課課長補佐	印刷は指定管理者のサービスとして行っているため、契約書には記載の必要がないことから契約変更などを行っていない。
木村委員	印刷機は市社協がリース契約しているのか。
山崎課長補佐	市社協ではなく、市がリース契約をしている。
木村委員	要望として、ぜひ印刷機を1階に戻してほしい。
中本福祉政策課長	印刷室について、場所を移転するときに廃止案もあったが、必要性を考慮し今の場所に移して利用してもらっている。いろいろな要望をすべて叶えたいが、現状としてできる限りのことをおこなっているので、ご理解いただきたい。